

もったいない

URL: <https://youtu.be/W3oQbY-MKa4>

今回は "もったいない" を学びながら、日本語を勉強しましょう。
この動画は、前半は少しゆっくりのスピードで、漢字には "ふりがな" があります。
後半は少しだけ速く (+20%) なり、漢字に "ふりがな" はありません。
学習にお役立ててください。

■わたしのこと

わたしの名前はディーです。出身はタイで、今は大阪に住んでいます。日本に来て三年になります。日本の人はやさしくて、まじめな人が多いと思います。わたしは日本語をもっと上手になりたいくて、毎日勉強しています。

ある日、日本の友だちといっしょにごはんを食べていました。おなかがいっぱいで、少しごはんをのこしたとき、友だちが「もったいないね」と言いました。わたしは初めて聞いたことばだったので、意味がわかりませんでした。

「もったいない」ってどういう意味？ と聞くと、友だちはやさしく教えてくれました。「まだ使えるのにすてるのはざんねん、だから大切にしたいという気もちだよ」と言いました。そのとき、わたしは「いいことばだな」と思いました。日本の人は、物を大切にすることを大切にしていると感じました。

それから、日本で生活をする中で、いろいろな場面で「もったいない」ということばを聞くようになりました。食べ物だけでなく、時間や物、人との関係にも使うことを知りました。このことばには、やさしさとかんしゃの気もちがあると思います。わたしもこれから「もったいない」の心を大切にして、生きていきたいです。

■「もったいない」ということばの^き気もち

「もったいない」ということばは、日本^{にほん}でとてもよく使^{つか}われます。日本^{にほん}の人^{ひと}にとって大切^{たいせつ}な心^{こころ}をあらわすことばです。意味^{いみ}は「まだ使^{つか}えるのにすてるのはざんねん」「大切^{たいせつ}にしたい」という気^きもちです。わたしはこのことばを聞^きいたとき、ただのことばではなく、人^{ひと}のやさしい考^{かんが}え方^{かた}だと思^{おも}いました。

日本^{にほん}の人^{ひと}は、物^{もの}を使^{つか}うときに「もったいない」と言^いいます。たとえば、食^たべ物^{もの}をのこしたり、水^{みず}を出^だしっぱなしにしたりすると、「もったいない」と言^いわれます。それは、物^{もの}を大切^{たいせつ}にしたい、むだにしたくないという心^{こころ}から出^でることばです。日本^{にほん}では、昔^{むかし}から物^{もの}を長^{なが}く使^{つか}うことがよいとされています。

このことばは、物^{もの}だけでなく、心^{こころ}や時^じ間^{かん}にも使^{つか}われます。たとえば、「いいチャンスをの^のがすのはもったいない」と言^いいます。それは、時^じ間^{かん}やできごとを大切^{たい}にする考^{せつ}えです。また、人^{ひと}の気^きもちや思^{おも}いをむだにしないことにも「もったいない」という気^きもちが使^{つか}えます。

「もったいない」は、日本^{にほん}の文^{ぶん}化^かの中^{なか}にあるやさしい心^{こころ}のことばです。わたしはこのことばを知^しってから、にちじょうの生^{せい}活^{かつ}の中^{なか}でも気^きをつけるようになりました。水^{みず}や電^{でん}気^きをむだにしないようにしたり、物^{もの}をさいごまで使^{つか}ったりします。このことばを思^{おも}い出^だすと、何^{なに}かを大切^{たいせつ}にする気^きもちが強^{つよ}くなります。日本^{にほん}の「もったいない」という考^{かんが}えは、世^せ界^{かい}の人^{ひと}にもわかってほしいうつくしい心^{こころ}だと思^{おも}います。

■食^たべ物^{もの}を大切^{たいせつ}にする日本^{にほん}の考^{かんが}え方^{かた}

日本^{にほん}では、食^たべ物^{もの}を大切^{たいせつ}にする心^{こころ}がとても強^{つよ}いです。ごは^ごんをのこすと、「もったいない」と言^いわれます。わたしも日本^{にほん}に來^きてから、それを何^{なん}回^{かい}も聞^ききました。日本^{にほん}の人^{ひと}は、食^たべ物^{もの}を作^{つく}ってくれた人^{ひと}やしぜんにかんしゃして、食^たべることを大切^{たいせつ}にしています。

日本では、しょくじのまえに「いただきます」と言います。このことばには、「食べ物たものをくれてありがとう」という気もちきもちがあります。そして、食べおわったあとには「ごちそうさま」と言います。これは、「おいしいしょくじをありがとう」というあたたかいあいさつです。このふたつのことばを聞くと、日本の人にほんが食べ物たものをどれだけ大切にたいせつしているかがわかります。

たとえば、食べ物たものをのこすとき、日本人にほんは「せっかく作つくってくれたのに、もったいないね」と言います。そのことばには、作つくってくれた人ひとへの思いやりと、食べ物たものへのかんしゃの気もちきもちがこめられています。

日本では、学校がっこうでも「食べ物たものをむだにしないようにしましょう」と教えます。子どもたちは、食べられる分ぶんだけよそって、さいごまで食べるようにしています。こうした小さな行動こうどうが、食べ物たものを大切にする文化ぶんかをつくっています。

わたしも日本にほんでくらすうちに、食べ物たものをむだにしないように気きをつけるようになりました。食べ物たものを大切にするたいせつことは、人ひとにもちきゅうにもやさしいことだと思います。「もったいない」ということばを思い出すたびに、そのやさしい心こころを感じます。

■物ものをすてるときの「もったいない」

日本では、物ものをすてるときにも「もったいない」と言います。たとえば、まだ使えるのにすててしまうと、「それはもったいないね」と言われます。このことばには、物ものを大切たいせつにしたいという心こころがこめられています。

日本人にほんは、古い物ものでもすぐにはすてません。こわれた物ものは、なおして使うことが多いです。たとえば、ふるいかばんのボタンをつけなおしたり、こわれたイスをなおしたりします。なおせば、また使うことができるからです。

また、日本にほんにはリサイクルショップやフリーマーケットがたくさんあります。どちらも、使わなくなった物ものを売ったり、買ったりできます。物をすてないで、ほかの人ひとが使うことで、むだがなくなります。

日本^{にほん}の人^{ひと}は、こう^{かんが}した考^{たいせつ}えを大切^{たいせつ}にしています。物^{もの}を長^{なが}く使^{つか}うことは、ただのせつやくではなく、しぜん^{しぜん}を大切^{たいせつ}にすることにもつながります。わたしも日本^{にほん}でくらしながら、すぐ^{もの}に物^{もの}をすてないように気^きをつけています。こわれた物^{もの}をなおすと、なんだかうれい^きしい気^きもちになります。

「もったいない」ということばには、物^{もの}を大切^{たいせつ}にして、しぜん^{しぜん}をまもるという考^{かんが}えが入^{はい}っています。わたしは、この日本^{にほん}の心^{こころ}がとてもすばらしいと思^{おも}います。

■ 時間^{じかん}やチャンスを大切^{たいせつ}にする気^きもち

日本^{にほん}では、時間^{じかん}やチャン^{たい}スに對^{たい}しても「もったいない」と言^いいます。たとえば、「時間^{じかん}をむだにするのはもったいないね」と言^いう人^{ひと}が多い^{おお}です。このことばには、「今^{いま}を大切^{たいせつ}にしたい」という気^きもちがこめられています。

日本^{にほん}の人^{ひと}は、時間^{じかん}をじょうず^{つか}に使^{たいせつ}うことを大切^{たいせつ}にしています。朝^{あさ}のじゅん^{じゅん}びを早く^{はや}したり、よてい^いをしっか^いりたてたりします。わたし^{わたし}の日本^{にほん}の友^{とも}だち^{だち}は、よく「早^{はや}めに行^いこう」と言^いいます。時間^{じかん}をまもることが、まわり^{まわり}の人^{ひと}へ^への思^{おも}いやりになると教^{おし}えてくれました。

また、「せつ^いかくのチャン^{かた}スをの^のがすのはもったいない」という言^いい方^{かた}もありま^ます。たとえば、何^{なに}かにチャ^なレンジするチャン^なスがあるのに、やらないま^まにすると、あとでこ^こうかいするかもしれ^れません。そのとき「もったいない」と感^{かん}じます。

このことばは、時間^{じかん}やチャン^{じかん}スだけでなく、人^{ひと}との時間^{じかん}にも使^{つか}えます。友^{とも}だち^{だち}と話^{はな}す時間^{じかん}、かぞく^{かぞく}とず^ずずす時間^{じかん}も大切^{たいせつ}です。日本^{にほん}の人^{ひと}は、その時間^{じかん}を楽^{たの}しみながらず^ずずすことを大^{だい}事^じにしています。

わたしも日本^{にほん}に來^きてから、時間^{じかん}の使^{つか}い方^{かた}をよ^{かんが}く考^{かんが}えるようになりま^ました。だら^{だら}ずず^ずより、できるだ^だけい^いい時間^{じかん}にしたいと思^{おも}います。「もったいない」ということばは、今^{いま}の時間^{じかん}を大切^{たいせつ}にしようという、あ^あた^たた^たかいメ^めッ^ッセ^セー^ージ^ジだと思^{かん}じます。

■^{せかい}世界にひろがる「MOTTA I N A I」

「もったいない」ということばは、^{にほん}日本だけでなく^{せかい}世界にもひろがっています。ケニアのワンガリ・マータイさんという^{ひと}人が、^{にほん}日本でこのことばを^し知り、とてもすてきだと思って^{せかい}世界の人に伝えました。マータイさんは、ちきゅうを大切にする^{かつどう}活動をして^{ひと}いた人です。

マータイさんは、「もったいない」ということばの^{なか}中に、しぜんを^{こころ}まもる心があると話しました。たとえば、^{はな}物を^{もの}むだにしないことや、^かごみをへらすことは、ちきゅうのためになります。^{にほん}日本の「もったいない」という^{かんが}考えは、ちきゅうを^{たいせつ}まもるための大切な^{かんが}考えと同じです。

このことばは、^{せかい}世界のいろいろな^{くに}国で^{つか}使われるようになりました。^{にほんご}日本語のまま「MOTTA I N A I」と^い言う^{ひと}人もいます。

^{にほん}日本では、^{しょうがっこう}小学校でも「もったいない」の^{こころ}心を^{まな}学びます。^{せんせい}先生は、^{もの}物を^{たいせつ}大切に^おして、^{すく}ごみを少なくすることを^{おし}教えます。^こ子どもたちはその^{こころ}心をおぼえて、^{おとな}大人になってもつづけます。

わたしもこの^{はなし}話を^き聞いて、とてもすてきだと思^{おも}いました。「もったいない」は、^{にほん}日本のことば^{せかいじゅう}だけど、^{ひと}世界中の人が^{こころ}わかる心だと思^{おも}います。^{もの}物やしぜんを^{たいせつ}大切にするこの^{かんが}考えが、もっと^{おお}多くの人に^{ひと}ひろがってほしいです。

■わたし^{にほん}が^{まな}日本で学んだこと

わたしは^{にほん}日本で^きくらすようになって、「もったいない」ということばを^{にほん}たくさん^{ひと}聞^{つか}くようになりました。^{はじめ}はじめは^{にほん}日本^{ひと}の人だけが^{つか}使うことばだと思^{おも}っていましたが、^{いま}今では^{せいかつ}わたしの^{なか}生活の中にもあります。

むかし、わたしの^{くに}国では、^{もの}こわれた物はずぐに^{あたら}すてて^{もの}いました。^{あたら}新しい^か物を買^かう方が^{はう}早^{はや}いと思^{おも}っていたからです。でも、^{にほん}日本で^{ひと}くらし^{ふる}してから^{もの}考えが^{つか}かわりました。^{にほん}日本の^{かん}人が^か古い物を^{つか}を^みなおして^{つか}使^{つか}っているのを見て、「すてるのはもったいない」と^{かん}感じるようになりました。

わたしの日本の友だちは、こわれた物をなおすのがとくいです。ペンやかばんなど、少しこわれてもすぐにすてません。「まだ使えるよ」と言って、なおして大切に使っています。そのような姿を見て、わたしもまねをするようになりました。

今は、物をすてる前に「まだ使えるかな？」と考えるようになりました。時間や食べ物も同じです。むだにしないように気をつけています。

「もったいない」ということを知ってから、わたしの毎日が少しあたたかくなった気がします。物や人を大切にすることは、自分の心も大切にすることだと思います。これからも「もったいない」の心をわすれずに生きていきたいです。

■明日からできる「もったいない生活」

「もったいない」の心は、だれでも毎日の生活で使うことができます。大きなことをしなくても、小さな行動から始めることが大切です。わたしも日本ですら中で、少しずつできることを見つけました。

たとえば、食べ物をのこさないように気をつけます。食べる分だけおさらのせて、さいごまで食べます。いらぬ物が出たら、すぐにすてずに「まだ使えるかな？」と考えます。使わなくなった物は、ほかの人にあげたり、リサイクルショップに持って行ったりします。

電気や水も大切です。出しっぱなしにしないようにして、むだをへらします。時間も同じです。だらだらすごさずに、少しでもよい時間にしたいと思います。

こうした小さな行動でも、「もったいない」の心を大切にすることができます。むだをへらすことは、自分のためにも、ちきゅうのためにもなります。

わたしは、これからも「もったいない」を思い出しながら生活したいです。物や時間を大切にすると、毎日がもっとやさしく、気持ちよくなると思います。

「もったいない」はいかがでしたか。
コメント欄から感想をみんなに教えてください。
それでは、また別の動画でお会いしましょう。



Easy Japanese-listening-SUSHI

